



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2019年8月5日

上場会社名 株式会社中京医薬品 上場取引所 東
 コード番号 4558 URL <http://www.chukyoiyakuhin.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 米津 秀二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート本部長 (氏名) 飯田 亨 TEL 0569-29-0202
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	1,270	△7.5	△11	—	△8	—	△4	—
2019年3月期第1四半期	1,373	△2.8	21	40.8	25	29.4	7	110.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△0.54	—
2019年3月期第1四半期	0.88	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	4,732	1,798	38.0	213.93
2019年3月期	4,564	1,822	39.9	217.06

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 1,798百万円 2019年3月期 1,822百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
2020年3月期	—				
2020年3月期 (予想)		2.50	—	2.50	5.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,572	6.0	114	2,180.0	126	384.6	45	60.7	5.42

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2020年3月期1 Q	11,660,734株	2019年3月期	11,660,734株
2020年3月期1 Q	3,252,334株	2019年3月期	3,264,469株
2020年3月期1 Q	8,401,762株	2019年3月期1 Q	8,353,834株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6
3. その他	7
継続企業の前提に関する重要事象等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による各種政策により、所得から支出への前向きなメカニズムが働き、良好な雇用・所得環境が続くなか、緩やかな回復基調で推移しました。一方では、欧米などの通商問題の動向や中国経済の先行きなど世界経済の不確実性により、先行きについては、依然不透明な状況が続いております。

このような環境の中で、当社は企業理念として掲げる「健康づくり、幸福づくり、人づくり」の具現化に向けて、お客さまの生活を支えるための商品や情報・サービスを多角的・多面的に拡充するトータルライフ・ケアを推進してまいりました。また、当社ならではの「ふれあい業」による人と人との絆によるヒューマンネットワークを広げ、お客さまや市場に継続的に評価をいただくことに努め、収益力と企業体質の強化を図ってまいりました。

売上高につきましては、顧客先への訪問軒数は増加したものの担当地域を変更したことにより減少となりました。

その結果、当第1四半期における売上高は1,270百万円(前年同期比7.5%減)、営業損失は11百万円(前年同期は営業利益21百万円)、経常損失は8百万円(前年同期は経常利益25百万円)、四半期純損失は4百万円(前年同期は四半期純利益7百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①家庭医薬品等販売事業(小売部門・卸売部門)

小売部門においては、営業の効率化を目的として5月中旬より全社的に営業社員の直行・直帰に取り組ましました。又、今期より営業人員の増減による売上高への影響を軽減させる事を目的に営業社員の担当エリアを再構築し、エリア単位に販売予算を設置しました。

卸売部門の売上高につきましては、家電量販店への日用品の販売が増加しました。

その結果、売上高は1,128百万円(前年同期比7.3%減)、セグメント損失4百万円(前年同期はセグメント利益19百万円)となりました。

②売水事業部門

昨今の健康志向ブームによる飲料水へのこだわりと、拡大するミネラルウォーター宅配市場の成長の波に乗り、早期に中核事業の1つとして確立することを目標としております。抗菌カートリッジの半年商品から1年商品への変更により、売上高は減少いたしました。

その結果、売上高は140百万円(前年同期比8.9%減)、セグメント損失7百万円(前年同期はセグメント利益2百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は2,316百万円となり、前事業年度末に比べ165百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金の増加97百万円、受取手形及び売掛金の増加51百万円によるものであります。固定資産は2,415百万円となり、前事業年度末に比べ2百万円増加いたしました。

この結果、総資産は4,732百万円となり、前事業年度末に比べ167百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は2,389百万円となり、前事業年度末に比べ225百万円増加いたしました。これは主に短期借入金の増加220百万円によるものであります。固定負債は543百万円となり、前事業年度末に比べ33百万円減少いたしました。これは主に長期借入金の減少25百万円によるものであります。

この結果、負債合計は、2,933百万円となり、前事業年度末に比べ191百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は1,798百万円となり、前事業年度末に比べ23百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金の減少26百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は38.0%(前事業年度末は39.9%)、1株当たり純資産額は213.93円(前事業年度末は217.06円)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月15日付けにて発表しました業績予想からの変更はありません。詳細につきましては「2019年3月期決算短信」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	736,375	834,065
受取手形及び売掛金	436,678	488,593
商品及び製品	497,706	407,233
委託商品	354,964	357,641
仕掛品	110	100
原材料及び貯蔵品	28,946	39,814
その他	101,129	194,875
貸倒引当金	△4,644	△5,698
流動資産合計	2,151,266	2,316,625
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	550,846	545,133
土地	1,313,150	1,313,150
その他（純額）	48,608	46,042
有形固定資産合計	1,912,605	1,904,326
無形固定資産	105,497	95,571
投資その他の資産		
前払年金費用	97,024	98,677
その他	303,048	321,623
貸倒引当金	△4,530	△4,354
投資その他の資産合計	395,542	415,946
固定資産合計	2,413,645	2,415,845
資産合計	4,564,912	4,732,470
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	362,723	363,779
短期借入金	1,010,000	1,230,000
1年内返済予定の長期借入金	159,368	135,872
未払法人税等	38,588	3,562
賞与引当金	108,750	163,125
返品引当金	19,809	12,623
その他	465,634	480,988
流動負債合計	2,164,874	2,389,950
固定負債		
長期借入金	169,852	144,028
退職給付引当金	150,126	149,773
株式給付引当金	16,705	17,759
資産除去債務	4,704	4,717
長期未払金	178,120	178,120
その他	58,011	49,325
固定負債合計	577,520	543,725
負債合計	2,742,395	2,933,675

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	681,012	681,012
資本剰余金	424,177	424,177
利益剰余金	1,687,549	1,661,164
自己株式	△972,859	△969,448
株主資本合計	1,819,879	1,796,906
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,636	1,888
評価・換算差額等合計	2,636	1,888
純資産合計	1,822,516	1,798,794
負債純資産合計	4,564,912	4,732,470

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	1,373,229	1,270,331
売上原価	398,324	381,199
売上総利益	974,904	889,132
販売費及び一般管理費	952,959	900,696
営業利益又は営業損失(△)	21,945	△11,564
営業外収益		
受取利息	39	29
受取配当金	469	486
受取家賃	3,029	3,097
その他	770	678
営業外収益合計	4,308	4,292
営業外費用		
支払利息	976	1,071
その他	1	0
営業外費用合計	977	1,071
経常利益又は経常損失(△)	25,276	△8,343
特別損失		
固定資産除売却損	—	400
特別損失合計	—	400
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	25,276	△8,743
法人税、住民税及び事業税	30,067	△2,586
法人税等調整額	△12,113	△1,622
法人税等合計	17,953	△4,209
四半期純利益又は四半期純損失(△)	7,323	△4,534

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自2018年4月1日 至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期損益計 算書計上額 (注) 2
	家庭医薬品等販売事業		売水事業部門	計		
	小売部門	卸売部門				
売上高 外部顧客への 売上高	1,112,982	104,810	154,357	1,372,150	1,078	1,373,229
計	1,112,982	104,810	154,357	1,372,150	1,078	1,373,229
セグメント利益 又は損失(△)	23,420	△4,345	2,870	21,945	—	21,945

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含んでいない事業セグメントであり、保険事業部門等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期損益計 算書計上額 (注) 2
	家庭医薬品等販売事業		売水事業部門	計		
	小売部門	卸売部門				
売上高 外部顧客への 売上高	1,020,302	108,571	140,602	1,269,476	855	1,270,331
計	1,020,302	108,571	140,602	1,269,476	855	1,270,331
セグメント利益 又は損失(△)	863	△4,952	△7,475	△11,564	—	△11,564

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含んでいない事業セグメントであり、保険事業部門等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。